自分らしく のびやかに たくましく

御殿場特別支援学校に赴任して２年目となり、北駿地区の豊かな自然と地域の穏やかな営みに大変感謝する日々です。

学校教育目標を「自分らしく　のびやかに　たくましく」とし、御殿場特別支援学校は、大人も子どもも一緒に学びあう、保護者と地域の皆様と共に創る、幸せで豊かな学校を目指しています。

今年度は２つの視点で、学校づくりをすすめて行きます。

1つ目は、毎日学校を見守るようにそびえる日本一の「富士山」の力を学校生活に活かしたいということです。**「富士山」**については、その存在価値や地域の資源(ひと・もの・こと)を充分に活用し、地域への回帰として、子どもたちにもこの恵まれた土地への愛情をもち、育ってほしいと強く願っています。まだ、子どもたちが、知らない地域のことを学び、活用し、地域の仲間となり、貢献できるよう育っていく姿を願っています。

２つ目は、本校の合言葉の**「いっしょけんめいになにかができる人」**、そして、学校教育目標の**「自分らしく のびやかに たくましく」**をもとに、どのように子どもたちの学びの場を創っていくかということです。**「いっしょけんめいになにかができる人」**は子どもたちが目標に向かい努力している活動面(Doing)を表しています。一方**「自分らしく のびやかにたくましく」**は、子どもたちが自 分自身を大切にしながら成長する姿(Being)を表しています。ここ数年、Well-Being(ウェルビーイング)という考え方が求められていますが、本校の目指す学校はこの２つの大切なフレーズが相互に支えあい、バランスを保つことで、心も、体も、豊かに育つ学校であると信じています。

御殿場特別支援学校のスクール・ミッションを改めて見直すことで、令和７年度のグランドデザインを一新し、地域に根差した学校づくりモデル「ふじはぐプロジェクト」を作成しました。

児童生徒、教職員、保護者の皆様、地域の皆様と一緒に、富士山の麓で育つ私たちの学校をこのホームページで掲載します。街中で子どもたちの学習の様子を見かけましたら、ぜひお声かけをお願いします。

御殿場特別支援学校長

狩野見　知穂子(かのみ　ちほこ)